吉里吉里忌

ふるさと 山形 川西で井上ひさしを語り継ぐ

きりきりき 2021

4/10(土)

第 34 回 遅筆堂文庫生活者大学校

14:00〜16:00（開場 13:30）
◆参加料／ 1,500円（税込）《18 歳以下無料》 自由席

「家族農業と地域自給」

◆講師：関根 佳恵（愛知学院大学経済学部准教授／家族農林漁業プラットフォーム・ジャパン常務理事）
山下 惣一（農業／作家／生活者大学校教頭）

4/11(日)

第 7 回 吉里吉里忌

14:00〜16:00（開場 13:20）
◆参加料／ 1,500円（税込）《18 歳以下無料》 全席指定

「井上芝居の想い出」

◆お話と歌：大竹 しのぶ（女優）
《ピアノ伴奏》朴 勝哲（ピアニスト）
《聞き手》古屋 和雄（元 NHK エグゼクティブアナウンサー／文化外国語専門学校学校長）

◎予約受付開始：2021年1月19日(火)

《新型コロナウイルス感染予防対策について》 ◎お客様には入場時に体温測定と手指のアルコール消毒、マスク着用をお願いします。入場時の検温で 37.5 度以上の方は入場をお断りいたします ◎状況によって開催内容の変更や中止になる場合などがありますのでご了承ください。

■主催：吉里吉里忌実行委員会／山形県川西町／井上事務所
■後援：山形県／岩手県大槌町教育委員会／こまつ座／文藝春秋／新潮社／講談社／集英社／岩波書店／中央公論新社／小学館／白水社／筑摩書房／河出書房新社／（一社）家の光協会／平凡社／光文社／PHP 研究所／早川書房／毎日新聞社／読売新聞社／朝日新聞社／河北新報社／山形新聞・山形放送／東京新聞／神奈川新聞社／日本文藝家協会／日本ペンクラブ／日本劇作家協会／仙台文学館／市川市文化振興財団／県立神奈川近代文学館／鎌倉市芸術文化振興財団／一関・文学の蔵／吉野作造記念館／かまくら春秋社

【お問い合わせ・お申し込み】川西町フレンドリープラザ 〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松 1037-1
TEL.0238-46-3311 FAX.0238-46-3313 E-mail. ticket@kawanishi-fplaza.com

きりきりき
吉里吉里忌

2021年4月10日(土).11日(日)

会場：川西町フレンドリープラザ
※定員に達ししだい締め切らせていただきます。

吉里吉里忌は、2010 年 4 月 9 日に永眠した井上ひさしを偲ぶ文学忌です。会場は、生まれ故郷である山形県川西町の「川西町フレンドリープラザ」。ここには井上ひさしの蔵書 22 万冊を収めた「遅筆堂文庫」があります。自らが校長となって毎年開催してきた「生活者大学校」と、縁あるゲストがさまざまな視点から井上ひさしを語る「吉里吉里忌」の二つの催しを 2 日間にわたり開催します。

4/10(土)

14:00〜16:00（開場 13:30）
◆参加料／ 1,500円（税込）《18 歳以下無料》

第34 回 遅筆堂文庫生活者大学校

「家族農業と地域自給」

今まで日本の農業は「大規模化しないから世界に立ち遅れる。農産物の値段も下がらない」などと散々叩かれてきました。しかし今世界中で、小規模の家族農業が見直されてきているのです。2019 年から始まった国連「家族農業の 10 年」の日本におけるサポート活動を続ける関根佳恵さんをゲストに迎え、山下教頭とともに小規模・家族農業がなぜ見直されているのか、またこの動きが農村社会の衰退を押しとどめるきっかけになりえるのかを考えます。

講師

関根 佳恵（愛知学院大学経済学部准教授／家族農林漁業プラットフォーム・ジャパン常務理事）

2011年京都大学大学院博士後期課程修了。博士(経済学)。
2007〜10年フランス国立農学研究所研修員。2012〜13年に小規模農業に関する国連世界食料保障委員会の報告書執筆に参加。16年より現職。17年に小規模・家族農業ネットワーク・ジャパンを有志と設立。18年度、国連食糧農業機関(FAO)の客員研究員として、イタリア農業の調査研究に従事。19年に家族農林漁業プラットフォーム・ジャパンの設立に尽力した。

山下 惣一（農業／作家／生活者大学校教頭）

1936年、佐賀県唐津市生まれ。農業に従事しながら、小説、エッセイ、ルポルタージュなどの文筆活動を続ける。69年『海鳴り』で第13回農民文学賞受賞。79年『減反神社』で第27回地上文学賞受賞、同作品は直木賞候補にもなる。国内外の農の現場を精力的に歩き、食・農をめぐる問題に、広い視野から常に農民の視点でユーモアたっぷりに発言し続ける。
著書多数。『井上ひさしと考える日本農業』（家の光協会）を編集。一昨年11月、共同代表を務める小農学会編で『新しい小農〜その歩み・営み・強み〜』（創森社）を出版。

4/11(日)

14:00〜16:00（開場 13:20）
◆参加料／ 1,500円（税込）《18 歳以下無料》

第7回 吉里吉里忌

司会 古屋 和雄
（元NHKエグゼクティブアナウンサー／文化外国語専門学校学校長）

「井上芝居の想い出」

お話と歌

大竹しのぶ（女優）

1957年生。東京都出身。
1975年映画「青春の門―筑豊編―」ヒロイン役で本格的デビュー。その鮮烈さは天性の演技力と称賛され、同年、朝の連続ドラマ小説「水色の時」に出演し、国民的ヒロインとなる。
以降、気鋭の舞台演出家、映画監督の作品には欠かせない女優として圧倒的な存在感は常に注目を集め、映画、舞台、TVドラマ、音楽等ジャンルにとらわれず才能を発揮し、話題作に相次いで出演。
作品毎に未知を楽しむ豊かな表現力は、主要な演劇賞を数々受賞して評価されると共に、世代を超えて支持され続けている名実ともに日本を代表する女優。
井上作品の舞台出演は、『太鼓たたいて笛吹いて』、『ロマンス』、『日の浦姫物語』。

朴（パク） 勝哲（スンチョル）（ピアニスト）

神戸市出身。
桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。
井上ひさし作品を主に、こまつ座、新国立劇場などの演劇作品で演奏。ホリプロ「スリルミー」の演奏で第26回読売演劇大賞優秀スタッフ賞受賞。第11回の受賞に続き2回目。
新国立劇場での鄭義信作品「焼肉ドラゴン」に常連客のアコーディオン弾きの役で出演。同名の映画にも出演している。

4/10(土) 16:30〜17:30 「井上ひさし研究会」総会

新型コロナウイルス感染症拡大を防止のため
今回、交流会は行いません。ご了承ください。

宿泊プランをご用意しております。
農協観光おきたま営業支店 営業時間／8:45〜17:15(月曜〜金曜)
お問い合わせは、(株)農協観光おきたま営業支店まで
TEL.0238-26-2545 FAX.0238-22-7214

●東京から鉄道（山形新幹線・米坂線）利用で羽前小松駅まで最速約2時間30分
●東北中央自動車道（東北道福島JCT経由）米沢北ICから20分
●東北中央自動車道（山形JCT経由）南陽高畠ICから20分

申込み・お問い合わせは下記まで

川西町フレンドリープラザ・遅筆堂文庫
〒999-0121 山形県東置賜郡川西町大字上小松1037-1
電話で▶ 0238-46-3311（月曜を除く9時〜17時）※月曜祝日の場合は翌日
FAXで▶ 0238-46-3313
E-mailで▶ ticket@kawanishi-fplaza.com

※資料は吉里吉里忌公式ウェブサイトからも入手できます。
@kirikiri_ki_HI 井上ひさし「吉里吉里忌」 吉里吉里忌 検索